

2021年（令和3年） 研究業績

講座名：医学教育

所属長名：岡田 隆夫

区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文原著	1		Tomiki Y, Matsumoto A, Hatsuda M, Sekine M, Watanabe M, Wada H, Kempe K, Suzuki T, Okada T. Male students selecting biology as the entrance examination in Juntendo university achieve higher scores in Computer-based Testing than those selecting physics. Juntendo Medical Journal 2021.67:32-38. doi: 10.14789/jmj.2020.66.JMJ19-OA02	
英文原著	2		Nagasaki K, Nishizaki Y (Corresponding Author), Shinozaki T, Kobayashi H, Shimizu T, Okubo T, Yamamoto Y, Konishi R, Tokuda Y. Impact of the resident duty hours on in-training examination score: A nationwide study in Japan. Med Teach. 24:1-8, 2021.	
英文原著	3		Ueda R, Nishizaki Y (Corresponding Author), Nojiri S, Iwata H, Miyauchi K, Matsuyama K, Sanada S, Minamino T, Daida H. Factors Associated With the Acceleration of Patient Enrollment in Clinical Studies: A Cross-Sectional Study. Front Pharmacol.27; 12: 753067, 2021.	
英文原著	4		Katayama K, Nishizaki Y, Shinozaki T, Saitoh Y, Yano T, Aoki T, Noguchi M, Tokuda Y. The impact of autopsy participation on clinical residency. J Gen Fam Med. 22: 278-287, 2021.	
英文原著	5		Ueda K, Uemura N, Matsuyama K, Nishizaki Y, Tanemura N, Asano K, Otsuka Y, Yanagisawa N, Otsuka T, Yasuno S, Ueda R, Seo Y, Nakagami H, Sanada S. Performance Index for Types of Clinical Research Support Service Providers for Academic Research Organizations in Japan: A Cross-Sectional Survey. Clin Transl Sci.14: 745-755, 2021.	
英文原著	6		Gohda T, Yanagisawa N, Murakoshi M, Ueda S, Nishizaki Y, Nojiri S, Ohashi Y, Ohno I, Shibagaki Y, Imai N, Iimuro S, Kuwabara M, Hayakawa H, Kimura K, Hosoya T, Suzuki Y. Association Between Kidney Function Decline and Baseline TNFR Levels or Change Ratio in TNFR by Febuxostat Chiefly in Non-diabetic CKD Patients With Asymptomatic Hyperuricemia. Front Med (Lausanne). 2021 Jul 12;8:634932.	
英文原著	7		Nagasaki K, Nishizaki Y (Corresponding Author), Nojima M, Shimizu T, Konishi R, Okubo T, Yamamoto Y, Morishima R, Kobayashi H, Tokuda Y. Validation of the General Medicine in-Training Examination Using the Professional and Linguistic Assessments Board Examination Among Postgraduate Residents in Japan. Int J Gen Med.14:6487-6495, 2021.	
英文原著	8		Matsuoka H, Nanmo H, Nojiri S, Nagao M, Nishizaki Y. Projected numbers of knee and hip arthroplasties up to the year 2030 in Japan. J Orthop Sci. 2021 Sep 27:S0949-2658(21)00289-X. doi: 10.1016/j.jos.2021.09.002. Epub ahead of print.	
英文原著	9		Nishizaki Y (Corresponding Author), Nozawa K, Shinozaki T, Shimizu T, Okubo T, Yamamoto Y, Konishi R, Tokuda Y. Difference in the general medicine in-training examination score between community-based hospitals and university hospitals: a cross-sectional study based on 15,188 Japanese resident physicians. BMC Med Educ. 2021 Apr 15;21(1):214.	
英文原著	10	*	Koyanagi,Y.,Aung,M.N.,Yasa,M.,Sekine,M.,Okada,T.:The relation between social capital and academic motivation of students: A study of health professional education in Japan. Eur.J.Investig.Health Psychol.Educ. 11:29-141, 2021.	
英文原著	11		TOMIKI Y, MATSUMOTO A, HATSUDA M, SEKINE M, WATANABE M, WADA H, Male Students Selecting Biology as the Entrance Examination in Juntendo University Achieve Higher Scores in Computer-based Testing than Those Selecting Physics. et al. Juntendo Medical Journal. 2021;67(1):32-8.	
区分	番号		全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文総説	1		Nagasaki K, Nishizaki Y (Corresponding Author), Shinozaki T, Kobayashi H, Tokuda Y. Association Between Resident Duty Hours and Self-study Time Among Postgraduate Medical Residents in Japan. JAMA Netw Open.4(3):e210782, 2021.	

英文総説	2		Suzuki T, Kataoka K, Nishizaki Y (Corresponding Author), Kono S, Tokuda Y. Discrepancy between national medical licencing examination content and disease conditions encountered in postgraduate clinical training in Japan. Postgrad Med J. 2021 Aug 19:postgradmedj-2021-140920.	
英文総説	3		Ueda R, Nishizaki Y (Corresponding Author), Homma Y, Devos P, Sanada S. The relationship between contributions of authors and author order. J Gen Fam Med.22: 361-362, 2021.	○
区分	番号		発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Hiroki Nakazawa, Keita Miura, Haruhi Takagi, Yuta Arai, Yuichi Nagata, Yosuke Miyashita, Yasuhito Sekimoto, Tetsuhiko Asao, Yoichiro Mitsuishi, Naoko Shimada, Tetsutaro Nagaoka, Tsutomu Suzuki, Kazuhisa Takahashi. Macroscopical and pathological findings by thoracoscopy under local anesthesia in malignant pleural mesothelioma. The 25th Congress of the APSR, Kyoto, Japan, 20 -21 November 2021 (Hybrid event)	
区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
和文原著	1		石川ひろの, 武田裕子, 大坂和可子, 岡本佐和子, 藤崎和彦. 多様性を理解し、支える医療コミュニケーション(原著論文). ヘルスコミュニケーション雑誌, 2021;12(1):19-29	
区分	番号		全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
和文総説	1		弓野綾, 里井義尚, 西村真紀, 武田裕子, COVID-19パンデミック下のプライマリ・ケア診療 -SDHの視点を通して. プライマリ・ケア. 2021;6(1):49-54,	
和文総説	2		武田裕子, 岩田一成, 新居みどり. 外国人患者に伝わる「やさしい日本語」高齢者・小児にもわかりやすい. 看護 2021;6:080-085	
和文総説	3		三宅広志, 熊倉陽介, 清野賢司, 武石晶子, 武田裕子, 森川すいめい. 路上生活者がアパートに住みたいと言えない理由. 賃金と社会保障, 2021;1769・70 合併号:57-107	
和文総説	4		武田裕子. 『公助』と『共助』が存在して『自助』が活きる. 日本医事新報. 2021;50:76	
和文総説	5		武田裕子. 「身近な隣人としての外国人支援」. 日本医事新報. 2021;5059:67	
和文総説	6		新居みどり, 武田裕子. 外国人診療こそプライマリ・ケア医の守備範囲 - 求められる「医療のワンストップサービス」-. プライマリ・ケア, 2021;6(3):41-47	
和文総説	7		武田裕子. 「東京五輪のレガシー: 情報保障で誰も置き去りにしない社会へ」. 日本医事新報, 2021;5078:64-65	
和文総説	8		武田裕子. 健康の社会的決定要因としての「日本語」- 医療と「やさしい日本語」との出会い: 研究会活動報告 -. 日本語教育. 2021;179:1-15	
和文総説	9		武田裕子. 「カブール医科大学で学んだこと」. 日本医事新報, 2021;5083:56	
和文総説	10		武田裕子. 医療者が果たす役割 -ヘルス・アドボケート. 保険診療10月. 2021;76(10):32-35	
和文総説	11		武田裕子. 「医療者の視点で人権を考える: 長期収容というSDH」. 日本医事新報, 2021;5088:63	
和文総説	12		武田裕子. 外国人にも伝わりやすい「やさしい日本語」- 理解や聴こえに困難を抱える方々への情報保障 -. 治療, 2021;103(12):1508-1514	

和文総説	13	武田裕子. 懸田賞受賞者リー・エッセイ (最終回) : 平成26年度 (第21号) 「分身の術」は教育で: 研修医から教育・研究者, 『医学教育』編集委員長への道. 医学教育, 2021;52(6):551-556	
区分	番号	全著者名,書籍名,出版社名, 出版年, ページ番号等	国際共同
和文著書	1	井上有沙, 武田裕子. イントロダクション 今、日本で広がっている健康格差 (格差時代の医療と社会的処方 病院の入り口に立てない人々を支えるSDHの視点), 日本看護協会出版会, 2021, viii-xii	
和文著書	2	武田裕子. 第1章 健康格差をもたらす「健康の社会的決定要因」(格差時代の医療と社会的処方 病院の入り口に立てない人々を支えるSDHの視点), 日本看護協会出版会, 2021, 3-25	
和文著書	3	武田裕子, 清 (高桑) 郁子, 久保田健司. 第4章 12.医療者がかかわるアウトリーチ: 路上生活者・生活困窮者への支援 (格差時代の医療と社会的処方 病院の入り口に立てない人々を支えるSDHの視点), 日本看護協会出版会, 2021, 206-218	
和文著書	4	武田裕子. はじめに 医療現場の外国人対応 英語だけじゃない「やさしい日本語」, 南山堂, 2021; 2-8	
和文著書	5	武田裕子, 岩田一成, 新居みどり. 資料 医療現場の外国人対応 英語だけじゃない「やさしい日本語」, 南山堂, 2021; 88-115	
和文著書	6	日本プライマリ・ケア連合学会 (編). 日本プライマリ・ケア連合学会基本研修ハンドブック, 25周年縁化された人々へのアプローチ. 南山堂, 2021, 247-254	
和文著書	7	岡田隆夫他 (分担執筆) : 看護師国家試験問題 解答と解説 2022年版 「系統看護学講座」編集室編 医学書院, 2021.	
区分	番号	発表者名,発表タイトル (題目・演題・課題等) ,学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1	有賀麻輝江, 原尚子, 津崎たから, 石川ひろの, 新居みどり, 岩田一成, 武田裕子. 『医療 x 「やさしい日本語」研究会』による医療関係者のための「やさしい日本語」研修. 第12回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 (2021.5.21) オンデマンド演題	
国内学会発表	2	武田裕子, 堀浩樹, 小曾根早知子, 高屋敷由美, 千嶋巖, 赤木正彦, 大矢亮, 船越光彦. 医療者教育のための「健康の社会的決定要因 (SDH) 教育ポータル」構築. 第12回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 (2021.5.21) オンデマンド演題	
国内学会発表	3	武田裕子, 石川ひろの, 岩田一成, 新居みどり. 多文化共生時代の外国人診療は英語よりも「やさしい日本語」: You Tube教材の紹介. 第12回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 (2021.5.21) ライブ演題	
国内学会発表	4	武田裕子, 石川ひろの, 岩田一成, 新居みどり, 有賀麻輝江. 医療で用いる「やさしい日本語」(インタラクティブセッション4). 第12回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 (2021.5.21) ライブインタラクティブセッション	
国内学会発表	5	武田裕子. 健康格差の社会的要因 (SDH) としての日本語 (パネルセッション: 医療現場における外国人対応の課題). 第23回日本語政策学会大会 (2021.6.12)	
国内学会発表	6	武田裕子, 石川ひろの, 岩田一成, 新居みどり, 有賀麻輝江, 原尚子, 津崎たから. 外国人診療に役立つ「やさしい日本語」でコミュニケーション教育 (ポストカンファレンス企画ワークショップ2, 2021.8.1). 第53回医学教育学会大会 (医学教育 2021;52 Suppl:229)	
国内学会発表	7	有賀麻輝江, 原尚子, 津崎たから, 石川ひろの, 新居みどり, 岩田一成, 武田裕子. 「やさしい日本語」研修の開催と受講者の動向: 医療関係者のために「やさしい日本語」普及のための試み. 第53回医学教育学会大会2021.7.30-31. (医学教育 2021;52 Suppl:202)	
国内学会発表	8	葛玉栄, 有賀麻輝江, 孫シユウ, 關根美和, 武田裕子. 「健康の社会的決定要因 (SDH)」の体験学修で学生が得た気づき: 変容的学修理論に基づく質的研究. 第53回医学教育学会大会2021.7.30-31. (医学教育 2021;52 Suppl:165)	
国内学会発表	9	稲葉加奈子, 小曾根早知子, 武田裕子. 国内医学部における海外選択実習の中長期的影響—質的研究— (第2報). 第53回医学教育学会大会2021.7.30-31. (医学教育 2021;52 Suppl:184)	
国内学会発表	10	Shishu Sun, Makoto Kaneko, Sachiko Ozone, Ayumi Takayashiki, Yuko Takeda. What Affects Social Empathy among Japanese Students: a Cross-sectional Study. 第53回医学教育学会大会2021.7.30-31. (医学教育 2021;52 Suppl:99)	

国内学会発表	11	宮下采子、松野華菜、關根美和、武田裕子。コロナ禍で行われたcinemeducation:患者の自己責任という考え方を持つ学生への親和性。第53回医学教育学会大会2021.7.30-31。(医学教育 2021;52 Suppl:156)	
国内学会発表	12	岡田奈津美、星野美月、宇井睦人、武田裕子。医学生がお薦め映画に見出した学習項目：BPSモデルに基づく質的分析。第53回医学教育学会大会2021.7.30-31。(医学教育 2021;52 Suppl:160)	
国内学会発表	13	大橋宏平、住本晴香、武田裕子。ソーシャル・ネイティブなZ世代のオンライン授業とSNS利用：医学生対象アンケート調査が示す意識と態度。第53回医学教育学会大会2021.7.30-31。(医学教育 2021;52 Suppl:161)	
国内学会発表	14	武田裕子。在住外国人のワクチン接種に役立つ「やさしい日本語」：You Tube動画の作製とその成果。第36回日本国際保健医療学会学術大会 2021.11.27-28.	
国内学会発表	15	三浦啓太、高木陽、荒井雄太、永田祐一、宮下洋佑、関本康人、朝尾哲彦、光石陽一郎、嶋田奈緒子、長岡鉄太郎、鈴木勉、高橋和久、当院における悪性胸膜中皮腫の局所麻酔下胸腔鏡の内腔所見と病理像の検証。第44回日本呼吸器内視鏡学会学術集会2021年6月24日(木)～25日(金)、名古屋市、現地開催+Web開催のハイブリッド形式(ハイブリッドコンベンション)	
国内学会発表	16	シンポジウム座長(松嶋 由紀子,西崎祐史),「チームで臨床研究を実施するために必要な教育とは？」第12回日本臨床試験学会,WEB開催,2021年2月13日.	
区分	番号	講演者名,講演タイトル,学会名,場所,発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1	武田裕子 高知大学医学部付属病院総合診療専門研修プログラムの研修修了式記念講演「SDHと社会的処方：総合診療医のステップアップ」,高知大学,Zoom 2021年3月7日	
特別講演・招待講演	2	武田裕子 「やさしい日本語」の紹介・医療機関への導入と普及,東京都福祉保健局,池袋8F会議室 2021年3月15日	
特別講演・招待講演	3	武田裕子 医療における「やさしい日本語」：医療者の啓発と卒前教育導入の試み,総務省第2回多文化共生事例集作成WG,オンライン 2021年3月16日	
特別講演・招待講演	4	武田裕子.在住外国人とのコミュニケーションに役立つ「やさしい日本語」(シンポジウム内講演：周縁化された方々の困難を理解し私たちができること -マイノリティと呼ばれてしまう人々の生きづらさを深く考察し臨床に活かそう-)。第12回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2021年5月22日	
特別講演・招待講演	5	武田裕子 やさしい日本語@医療の現場 患者さんに伝わりやすい日本語 患者さんに寄り添う日本語,上越国際交流協会,Zoom 2021年6月1日	
特別講演・招待講演	6	武田裕子 医療関係者のための「やさしい日本語」,徳島民医連医活交流集会,Zoom 2021年9月18日	
特別講演・招待講演	7	武田裕子 やさしい日本語@医療の現場,上越国際交流協会じょんなび,Zoom 2021年9月28日	
特別講演・招待講演	8	武田裕子 「外国ルーツの人々と健康・医療従事者にできること」,日本財団,Zoom 2021年10月10日	
特別講演・招待講演	9	武田裕子 結核最新情報集中コース内「やさしい日本語」について,結核研究所,Zoom 2021年11月12日	
特別講演・招待講演	10	武田裕子 「格差社会の医療と社会的処方 病院の入り口に立てない人々を支えるSDH(健康の社会的決定要因)の視点」,国立国際医療研究センター-SDHセミナー,Zoom 2021年11月30日	
特別講演・招待講演	11	武田裕子 ヘルスプロジェクトオンライン連続講座『保健医療分野の外国人対応に関する課題と展望』【第2回】外国人感染者への対応,みんなの外国人ネットワーク,Zoom 2021年12月1日	
特別講演・招待講演	12	武田裕子 教育論文執筆のポイント,第56回日本理学療法学術大会,Zoom 2021年12月4日	

特別講演・招待講演	13	武田裕子 多文化対応力向上講座 医療でもちいる「やさしい日本語」, かながわ国際交流財団, Zoom 2021年12月11日	
特別講演・招待講演	14	武田裕子 多文化対応力向上講座 「やさしい日本語」で外国人対応・支援ツール等の紹介, かながわ国際交流財団, Zoom 2021年12月12日	
特別講演・招待講演	15	武田裕子 外国人医療・留学生教育における異文化理解: やさしい日本語, 藤田医科大学医療科学部・保健衛生学部後期FD研修会, Zoom 2021年12月22日	
特別講演・招待講演	16	武田裕子 「やさしい日本語」による医療格差の縮小, 公衆衛生学会, 京王プラザホテル 2021年12月22日	
区分	番号	研究者名, 活動の名称(執筆、出演、受賞等), 執筆や出演の媒体(賞の主催者等), 年月日等	国際共同
その他 (広報活動を含む)	1	雑誌掲載 武田裕子. インタビュー. 日本在住の外国人にわかりやすく伝えるー 医療現場で「やさしい日本語」を活用する. 看護展望, 2021;2:01-05	
その他 (広報活動を含む)	2	雑誌掲載 武田裕子(司会)、山中修、松本俊彦、順天堂大学医学部医学教育研究室武田ゼミ生. 特別企画・座談会「格差時代の医療者の役割とは」. 看護, 2021;9:3-7	
その他 (広報活動を含む)	3	調査協力 武田裕子. 令和2年度沖縄子ども調査 未就学児調査報告書第5章健康. 沖縄県;89-118,2021	
その他 (広報活動を含む)	4	委員就任 総務省「多文化共生事業事例集作成ワーキンググループ」構成員(2021.1-)	
その他 (広報活動を含む)	5	委員就任 公益財団法人医学教育振興財団 英国短期留学選考委員会委員(2021.4.1-2023.3.31)	
その他 (広報活動を含む)	6	委員就任 日本在宅医療連合学会評議員・編集委員会委員(2021.7-2023)	
その他 (広報活動を含む)	7	寄稿 総務省 多文化共生事例集(令和3年度版), 2021:P132-133 No.51 医療x「やさしい日本語」研究会・順天堂大学 医療現場への「やさしい日本語」導入と普及	
その他 (広報活動を含む)	8	受賞 第53回日本医学教育学会大会医学教育アカデミー賞 最優秀賞, 医療x「やさしい日本語」研究会 新型コロナウイルスワクチン接種編動画, 2021年7月31日	
その他 (広報活動を含む)	9	ラジオ出演 NHK World Friends Around the World 2021/9/5	
その他 (広報活動を含む)	10	ラジオ出演 NHK World Friends Around the World 2021/9/12	
その他 (広報活動を含む)	11	新聞掲載 専門用語 やさしい日本語で 読売新聞 15面 ぐらし 伝える/伝わる 2021/1/6	
その他 (広報活動を含む)	12	新聞掲載 外国人への新型コロナワクチン接種に「やさしい日本語」を 読売新聞ヨミドック 2021/7/7	
その他 (広報活動を含む)	13	新聞掲載 外国人にワクチン情報 正しく 朝日新聞 31面 2021/7/16	
その他 (広報活動を含む)	14	新聞掲載 外国人の接種 言葉で支援 下野新聞20面 2021/7/26	

その他 (広報活動を含む)	15	新聞掲載 「やさしい日本語」行政に浸透を 朝日新聞文化面 2021/12/16	
その他 (広報活動を含む)	16	新聞掲載 なぜ君は病に・・・出会う 順天堂大 下野新聞社会面 2021/1/1～11 シリーズ	
その他 (広報活動を含む)	17	Webニュース 順天堂大学 プレスリリース 新型コロナワクチン接種を外国人向けに「やさしい日本語」で。接種現場で使えるフレーズを動画で公開 2021/7/1 https://www.juntendo.ac.jp/news/20210701-02.html	
その他 (広報活動を含む)	18	Web ニュース YOMIURI ONLINE yomiDr (ヨミドクター) 外国人への新型コロナワクチン接種に「やさしい日本語」を 2021/7/7 https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20210705-OYTET50036/	
その他 (広報活動を含む)	19	Webニュース 朝日新聞デジタル ワクチン無料、知ってますか？在日ベトナム人のこたえは 2021/7/12 https://www.asahi.com/articles/ASP7B5H8YP78UTFL00M.html	
その他 (広報活動を含む)	20	Webニュース BuzzFeed Japan News ワクチン接種会場で外国人をスムーズに案内できるように。説明動画が作られた 2021/7/9 https://www.buzzfeed.com/jp/sumirekotomita/vaccine-yasanichi-video	
その他 (広報活動を含む)	21	Webニュース 朝日新聞デジタル (# 論壇) 「やさしい日本語」行政に浸透を 2021/12/16 https://www.asahi.com/articles/DA3S15144310.html?iref=pc_rensai_long_511_article	
その他 (広報活動を含む)	22	日本プライマリ・ケア連合学会 英文誌 Journal of General and Family Medicine (JGFM) Associate Editor, 2021年1月1日～12月31日	
その他 (広報活動を含む)	23	JAMEP 基本的臨床能力評価試験プロジェクトマネージャー, 2021年1月1日～12月31日	
その他 (広報活動を含む)	24	日本医療研究開発機構 (AMED) 腎疾患実用化研究事業プログラムオフィサー, 2021年1月1日～12月31日	
その他 (広報活動を含む)	25	日本医療研究開発機構 (AMED) 科学技術調査員, 2021年1月1日～12月31日	
その他 (広報活動を含む)	26	日本腎臓学会学術企画戦略委員, 2021年1月1日～12月31日	
その他 (広報活動を含む)	27	シンポジウム座長 (西崎祐史), 「JAMEP 基本的臨床能力評価試験シンポジウム 2021」, WEB開催, 2021年9月5日	
その他 (広報活動を含む)	28	西崎祐史, 研修医の基本的臨床能力獲得に施設間差 Difference in the general medicine in-training examination score between community-based hospitals and university hospitals: a cross-sectional study based on 15,188 Japanese resident physicians, ケアネット(CareNet), 2021年5月11日掲載 https://www.carenet.com/news/general/carenet/52213	